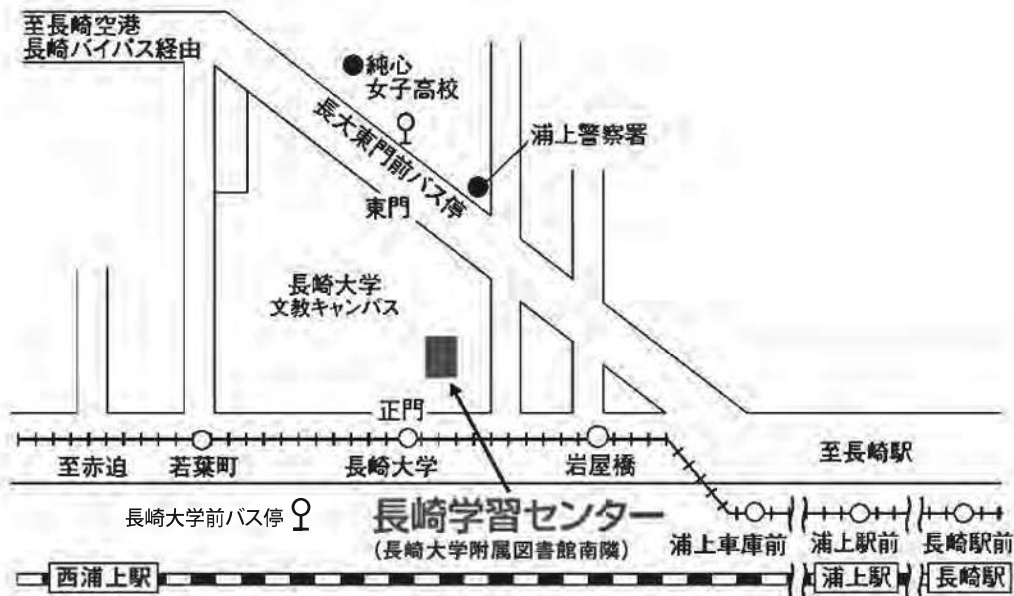


長崎学習センター

(コード：42A)

長崎学習センター案内図 ☎095-813-1317



【所在地】〒852-8521 長崎市文教町1-14(長崎大学文教キャンパス内)

【交通アクセス】

- JR長崎駅・浦上駅から(長崎駅から約20分、浦上駅から約10分)
 - ・路面電車 ▶ 1番・3番系統「赤迫」行き、「長崎大学」下車 ▶ 徒歩約3分
 - ・長崎バス ▶ 1番系統「滑石」「時津」「長与」方面行き、「長崎大学前」下車 ▶ 徒歩約3分
 - ・長崎県営バス ▶ 「滑石団地」行き、「長崎大学前」下車 ▶ 徒歩約3分
- JR(長与経由)▶「西浦上」下車 ▶ 徒歩約15分
- 長崎空港から(長崎空港4番乗場)
 - ・長崎県営バス ▶ 「昭和町・浦上経由 長崎」行き(約45分)「長大東門前」下車 ▶ 徒歩約5分
 - ・長崎バス ▶ 「住吉・道ノ尾経由 長崎」行き(約55分)「長崎大学前」下車 ▶ 徒歩約3分

【その他連絡事項】

放送大学専用の駐車場はありませんので、原則公共交通機関を利用してください。

※近隣に有料駐車場有。また、土日に限り長崎大学構内に有料で駐車できます。

長崎駅近隣のホテル案内は長崎学習センターウェブサイトに掲載しております。

長崎学習センター窓口では、面接授業の教科書は販売しておりません。(印刷教材は除く。)

科目コード	2645521	授	江戸時代の日本においては長崎がヨーロッパに開かれた窓口であったことは知られています。他方において、長崎貿易の災厄や様々な展開があったことは十分に知られているとは言えず、貿易のあり方については時代ごとに変化がみられます。本講義ではこの変化に注目して長崎貿易について解説をおこなっていきます。
学習センター (コード)	42A		
クラスコード	K		
科目名	近世日本と長崎貿易		
科目区分	専門科目：社会と産業	業	【授業テーマ】 第1回 近世初期の日本をめぐる国際情勢 第2回 朱印船貿易の創始と展開 第3回 江戸時代の長崎の統治構造 第4回 長崎貿易の創始と展開 第5回 会所貿易の創始と展開 第6回 正徳新例制定後の長崎貿易 第7回 幕末開港と長崎貿易 第8回 近世日本における長崎の役割
ナンバリング	320		
定員	60名		
担当講師	ミナモト シゲタ 南 森 茂 太 長崎大学 人文社会学域(経済学系)准教授		
日程実施時間	4月27日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10	概	【受講前の準備学習等】 参考書を活用して江戸時代の長崎貿易についての知識を整理してください。また、時間的余裕があれば、出島、長崎居留地、長崎歴史文化博物館など長崎貿易に関連する施設について足を運んでください。
	4月28日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室	要	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
			【参考書】 今と昔の長崎に遊ぶ(増崎英明 編著/長崎大学地域文化研究会 著/九州大学出版会/¥2,640 / ISBN=9784798503103) 長崎奉行人の歴史 苦悩する官僚エリート(木村直樹/KADOKAWA / ¥1,760 / ISBN=9784047035744) 〈通訳〉たちの幕末維新(木村直樹/吉川弘文館/¥3,080 / ISBN=9784642080729) 長崎偉人伝 T・B・グラバー(ブライアン・パークガフニ/長崎文献社/¥1,760 / ISBN=9784888513494)

科目コード	2636220	授	この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD：Bring Your Own Device）で実施します。 【受講前の準備学習等】【受講者が当日用意するもの】【その他（特記事項）】を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。
学習センター（コード）	42A		これからパソコンの使い方とオンライン授業の受講方法を学びたいと思っている初心者向けの授業です。学習センターにご自身のパソコンを持参して、その操作方法とともに、放送大学の情報通信環境およびオンライン授業の受講方法を学びます。学習センターのWi-Fiへの接続方法、放送大学ウェブサイトの閲覧方法、学生用電子メールの送受信方法、受講科目の登録や成績の確認ができるシステムWAKABAの利用方法、附属図書館の電子情報サービスによる情報収集方法を実習で学びます。さらに、オンライン授業のテキストの閲覧と動画の視聴、小テストの提出、ディスカッションへの参加、レポート課題ファイルの提出を体験します。
クラスコード	K		【授業テーマ】
科目名	新・初歩からのパソコン		第1回 パソコンの基本操作（キーボード入力・マウス操作・オンライン授業に必要な基本スキル） 第2回 文書作成とPDF保存 第3回 Webとメールの活用 第4回 セキュリティ 第5回 システムWAKABA・自己学習サイト 第6回 放送大学附属図書館の電子情報サービス 第7回 オンライン授業の実践 第8回 まとめと振り返り（第7回で体験したオンライン授業の感想をレポートにまとめオンラインで提出）
科目区分	基盤科目		【学生へのメッセージ】 基本的なパソコン操作と放送大学の学習に役立つパソコンの使い方を初歩から学びます。実習中は、講師とアシスタントが丁寧にサポートしますので、パソコンを使い慣れていない方でも安心して受講してください。
ナンバリング	110	業	【受講前の準備学習等】 ・インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の栞」をご参照ください。 ・OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。 ・シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
定員	24名		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
担当講師	ニワカズヒサ 丹羽 量久 長崎大学 ICT基盤センター教授		【受講者が当日用意するもの】 1. 持参する端末 ノートパソコンを持参してください（タブレット、スマートフォンは不可）。 2. OSの指定 Windows10またはWindows11が必要です。 3. ソフトのインストール Wordが必要です。 配付資料をPDF形式ファイルで提供しますので、Adobe Acrobat Readerをインストールしておいてください。 4. その他 ・Windows10以降。 ・Microsoft Office 2016以降またはMicrosoft 365のWordを対象とします。 ・マウス ・USBメモリ（※市販されている一番安価な物で結構です。） ・学生証 授業内でログイン操作を伴う実習があります。必ずお持ちください。
日程実施時間	5月11日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10		【教科書】 新・初歩からのパソコンテキスト（情報リテラシー面接授業タスクフォース／放送大学）授業当日に配付します。
	5月12日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		【参考書】 新・初歩からのパソコン電子版テキスト（情報リテラシー面接授業タスクフォース／放送大学）PDFダウンロード方法は授業で説明いたします。
実施会場	長崎学習センター 講義室	要	【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「基礎科目」に該当します。 （履修制限）「大学で学ぶためのパソコン基礎」の単位を修得済みの方は登録できません。 ・『新・初歩からのパソコン』の電子版テキストの入手方法は授業で説明します。 ・持参する端末は事前にフル充電しておき、充電切れが生じたときのためにACアダプタも必ず持参してください。 端末等に不具合が発生した場合、講師や学習センター職員では対応できないため、自身で解決する必要がありますのでご注意ください。 なお、端末の故障や必要なソフトをインストールしていなかったなど、本学の責にやらない事情で受講できなかった際は、単位認定できない場合がありますのでご了承ください。
	※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2645572	授 業 概 要	細胞とその構成成分の基本的な構造と機能、生体分子間の相互作用について説明します。さらに、遺伝情報の発現機構を理解することにより、生物としてのヒトが営む生命現象についての基本的概念を身につけていただけるような内容です。 【授業テーマ】 第1回 生命科学の基礎 第2回 細胞の基本構造 第3回 生体を構成している物質 第4回 酵素 第5回 エネルギー代謝 第6回 遺伝情報の流れ 第7回 細胞のさまざまな機能 第8回 遺伝子工学の基礎 【学生へのメッセージ】 生命科学に関するニュースや話題に触れた時、関連する事柄について調べてみると興味が広がると思います。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートにより行います。 レポート課題「『生物としてのヒトは何からできていて、どのような仕組みで生命活動を行っているのか』について、授業内容を参考にして簡潔にまとめなさい。」 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	生命科学		
科目区分	専門科目：自然と環境		
ナンバリング	320		
定員	60名		
担当講師	タケシタ サトシ 竹下 哲史 長崎大学 研究開発推進機構准教授		
日程実施時間	5月11日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月18日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2645483	授 業 概 要	映画・ドラマそしてCMを支える音楽。海外と日本のこの分野における代表的な音楽作曲家にスポットを当て、映像を鮮やかに印象づける魅惑的な音楽を生み出す、その「音楽づくりの秘密」を、ピアノ演奏も交え探ってみましょう。 【授業テーマ】 第1回 日本的情緒を世界語に変換するメロディーメーカー：久石譲 第2回 冒険とファンタジーのマジシャン：ジョン・ウィリアムズ 第3回 期待を裏切らないプロの音楽職人：服部克久 第4回 枯れることを知らないイタリア・音楽の泉：エンニオ・モリコーネ 第5回 対照的な音楽づくり、旋律重視と和声重視：倉本裕基&千住明 第6回 クラシックの作曲家と本人は言うけれど：ニーノ・ロータ 第7回 ぼくはあと何回、満月を見るのだろう：坂本龍一 第8回 ミニコンサートとまとめ 【学生へのメッセージ】 今回は、映画やドラマ、そしてCMを支えている音楽作品を、作曲家にスポットをあて、その魅力を探っていきます。どうぞリラックスして心地良い音楽に耳を傾けながら、音楽が果たす役割を考えてみましょう。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して、各自お気に入りの作品があれば、その曲名と、どんなところが好きなのかを考えておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 筆記用具及び会場の椅子が硬めのため、必要に応じて座布団等。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。学生教育研究災害傷害保険の加入については、面接授業開設科目一覧P.17参照。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	映像を支える 音楽作曲家たち		
科目区分	導入科目：人間と文化		
ナンバリング	220		
定員	40名		
担当講師	ホリウチ イブキ 堀内 伊吹 長崎大学名誉教授		
日程実施時間	5月18日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月19日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎大学 長崎創楽堂 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2645564	授	この授業は百分用パソコン持ち込み方式（BYOD: Bring Your Own Device）で実施します。 【受講前の準備学習等】【受講者が当日用意するもの】【その他（特記事項）】を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。 現在、新しいサービス開発技術としてサービス・オリエンテッド・アーキテクチャ（SOA）が注目されています。現在、皆さんが日ごろ使っているインターネットのサービスは、ほとんどが、このSOAによって開発されています。本授業では、SOAとは何かを、具体例を取り上げて解説します。また、実際に利用可能なサービスを調べて、それらを組み合わせて、皆さん独自の新しいサービスを提案してもらいます。本授業では、パソコンを活用した情報収集、グループディスカッション、プレゼンテーションを受講生主体で行います。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	新しいサービス開発技術の潮流	業	【授業テーマ】 第1回 サービス・オリエンテッド・アーキテクチャ（SOA）の解説 第2回 サービス・オリエンテッド・アーキテクチャ（SOA）の具体例 第3回 パソコンを使った利用可能な外部サービスの調査、発表 第4回 SOAによる新しいサービスのアイデア検討、議論 第5回 具体例を用いたサービス仕様作成方法の解説 第6回 パワーポイントによるサービス仕様検討・資料作成1 第7回 パワーポイントによるサービス仕様検討・資料作成2 第8回 パワーポイントによるグループ毎サービス仕様プレゼンテーション 【学生へのメッセージ】 日ごろ困っていることを、ITを使って解決したいと考えている人に最適な授業です。パソコンを使ってインターネット検索ができる人、パワーポイントを使って資料作成ができる人、あるいは挑戦したい人歓迎です。 【受講前の準備学習等】 ・インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の葉」をご参照ください。 ・インターネットを活用した情報収集（グーグル検索等）の習熟が望まれます。 ・パワーポイントを使ったプレゼンテーション資料の作成方法の習熟が望まれます。 ・OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。
科目区分	専門科目：情報		
ナンバリング	320		
定員	24名	概	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 1. 持参する端末 種類は問いません（ただし、ノートパソコンでの受講が望ましい）。 2. OSの指定 種類は問いません（Windows、macOS、ChromeOS等）。 3. ソフトのインストール PowerPointが必要です。 4. その他 ソフトのバージョン指定はありません。 【教科書】 教科書は使用しません。 【その他（特記事項）】 持参する端末は事前にフル充電しておき、充電切れが生じたときのためにACアダプタも必ず持参してください。 端末等に不具合が発生した場合、講師や学習センター職員では対応できないため、自身で解決する必要がありますのでご注意ください。 なお、端末の故障や必要なソフトをインストールしていなかったなど、本学の責によらない事情で受講できなかった際は、単位認定できない場合がありますのでご了承ください。
担当講師	小林 透 長崎大学 総合生産科学域(情報データ科学系)教授		
日程実施時間	5月18日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月19日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室	要	
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施			

科目コード	2641216	授 業 概 要	子どものこころの世界をいかに理解し育むかについて臨床心理学の視点から考えます。子どもの心理社会的発達が促進されるためには、どのように子どもを理解し、関係を作り、支援をしていくかについて講義と演習を交えて学習していきます。子ども理解の枠組み、アセスメント、子どもとの関係性、遊戯療法、発達促進的環境作り等をテーマにするとともに、発達障害などアクチュアルな内容も視野にいていく予定です。 【授業テーマ】 第1回 子どもを理解することについて 第2回 子どもの生きる世界・リアリティ 第3回 子どもと遊び 第4回 イメージと遊び 第5回 子どもの臨床におけるアセスメントについて 第6回 子どもへの心理療法－プレイセラピーの世界 第7回 発達障害児のこころの世界 第8回 まとめ－発達促進的な環境作りについて 【学生へのメッセージ】 授業では受講者へ発言を求めることや演習を行ったりもします。積極的参加を求めます。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断し、自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 写真や絵がある雑誌（切り張りをします）、クレパスまたはクレヨン、黒サインペン、はさみ、のり。 【教科書】 教科書は使用しません。 【その他（特記事項）】 （履修制限）面接授業「臨床心理学実習B」の単位を修得済みの方は科目登録できません。（開設科目一覧P.7～8参照）
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	臨床心理学演習		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	ハタノ シゲユキ 波田野 茂幸 放送大学准教授		
日程実施時間	5月25日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月26日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2645491	授	
学習センター(コード)	42A		
クラスコード	K		
科目名	口の機能、疾患と健康づくり		
科目区分	専門科目：生活と福祉	業	口腔（歯や歯周組織、舌）は、咀嚼・嚥下、味覚、発音、唾液の分泌機能を担い、食べる、話すなどの毎日の活動に関わります。このため、身体的な健康や社会的な活動に大きく関わります。乳幼児期の口腔の機能の発達から、疾患や治療について、そして口腔管理について学びます。小児から高齢者までの口腔について、詳しく知りたいと思っている人向けの授業です。 【授業テーマ】 第1回 う蝕と歯周病に関わる微生物（佐藤） 第2回 虫歯とその治療法について概説する（平） 第3回 こころとからだの口の機能の発達（日高） 第4回 食べる機能の発達（近藤） 第5回 口の中に見られる主な疾患（大場） 第6回 お口のしくみと働き（門脇） 第7回 健康維持に必要な口の知識（鵜飼） 第8回 口腔環境と健康（佐藤） 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
ナンバリング	320		
定員	60名		
担当講師	サ トウ ケイ コ 佐藤 啓子 長崎大学生命医科学域(歯学系)准教授 オオバ マチ セイ 大場 誠悟 長崎大学生命医科学域(歯学系)准教授 ウ カン 鵜飼 孝 長崎大病院口腔管理センター教授 カドモ トモ 門脇 知子 長崎大学生命医科学域(歯学系)教授 コンドウ ヨシ オ 近藤 好夫 長崎大学生命医科学域(歯学系)准教授 タイラ ヨリ 平 曜 輔 長崎大学生命医科学域(歯科系)准教授 ヒロシ キヨシ 日高 聖 長崎大病院小児歯科助教		
日程実施時間	6月1日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月2日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10	概	【受講者が当日用意するもの】 筆記用具 【教科書】 教科書は使用しません。 【参考書】 口腔の成育をはかる＜1巻＞（佐々木洋ほか／医歯薬出版／¥5,060／ISBN=9784263407318）現在は品切れですが、古本をAmazon等で入手可能です。 口腔の成育をはかる＜2巻＞（佐々木洋ほか／医歯薬出版／¥5,500／ISBN=9784263407325）現在は品切れですが、古本をAmazon等で入手可能です。 口腔の成育をはかる＜3巻＞（佐々木洋ほか／医歯薬出版／¥5,060／ISBN=9784263407332）現在は品切れですが、古本をAmazon等で入手可能です。 口腔外科学（白砂兼光・古郷幹彦 編著／医歯薬出版／¥29,700／ISBN=9784263458433） 日常診療に役立つ全身疾患関連の口腔粘膜病変アトラス（神戸芳則、出光俊郎／医療文化社／¥14,080／ISBN=9784902122411）現在は品切れですが、古本をAmazon等で入手可能です。
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2636433		授
学習センター (コード)	42A		
クラスコード	K		
科目名	心理検査法基礎実習	業	概
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	30名	要	
担当講師	ヨシダ 吉田 ゆり 長崎大学 人文社会科学域(教育学系)教授		
日程実施時間	6月1日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月2日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時は閉講		

心理検査の基礎理論を概論的に学ぶとともに、人格検査領域の代表的な心理検査を取り上げ、心理検査とはどのようなものか、その理論的背景を理解したうえで基本的な知識を習得し、いくつかの検査を実際に体験的に実習することで実施法と結果の解釈を身に付け、理解を深めることを目的としています。また、その結果を通して、自己理解及び他者理解に役立てることをめざします。 8回の授業すべてに出席し、4つの実習のそれぞれについてレポートの提出が必要になります。
【授業テーマ】 第1回 心理検査とは：なりたち、目的、方法、信頼性と妥当性 第2回 テスト・スタンダードと倫理的問題 第3回 代表的な検査及びテスト・バッテリーとレポートの書き方 第4回 心理検査の実習：Y-G性格検査 第5回 心理検査の実習：パウムテスト 第6回 心理検査の実習：Big Five尺度（心理測定尺度集より） 第7回 心理検査の実習：新版TEGⅡ（東大式エゴグラム） 第8回 まとめ：総合所見の作り方と解釈
【学生へのメッセージ】 心理検査は、信頼性と妥当性に裏付けられた科学的ツールであり倫理的配慮も求められます。真摯に、誠実な態度で主体的に臨んでいただけることを期待します。
【受講前の準備学習等】 ・演習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません ・パソコンを持参してのレポート作成も許可します。パソコンを持参してのレポート作成は、メールでの提出となります。キャンパスメールが使用できるようにしておいてください。なお、パソコンを持参の場合、インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の栞」をご参照ください。OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。
【成績評価の方法】 4つの実習課題（心理検査）ごとに小レポートを課します。その上で、その小レポート4本を踏まえた最終レポートが課されます。合計5つのレポートがそろわないと評価ができません。小レポートは、その実習課題ごとにその場で作成することが求められます。
【受講者が当日用意するもの】 ・実習のある回ではHBから2Bの鉛筆が1本あると望ましいです。 ・パソコンを持参してのレポート作成も許可します。
【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
【その他（特記事項）】 この授業の受講には、心理学の基礎的知識が必要です。 放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 事前に上記の講義を受講することが困難な場合には、放送大学のインターネット配信で「心理学概論（24）」、「心理学研究法（20）」、「心理学統計法（21）」を視聴してください。 端末を持参する場合は、事前にフル充電しておき、充電切れが生じたときのためにACアダプタも必ず持参してください。 端末等に不具合が発生した場合、講師や学習センター職員では対応できないため、自身で解決する必要がありますのでご注意ください。

科目コード	2645513	授	細菌感染症の検査と治療の考え方基礎について学びます。新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、その診断法と治療法を専門家のみならず、一般の方も知ることになりました。細菌感染症は感染臓器ごとに分離される細菌が異なることが多くあります。感染症の治療には抗菌薬が使われますが、その多くは細菌にとって重要なタンパク質を不活化します。一方、細菌は極めて巧妙な手段で抗菌薬に耐性を示します。本講義では、感染症とその治療さらに耐性菌について受講者の皆様と一緒に学修します。
学習センター (コード)	42A		
クラスコード	K		
科目名	感染症とその治療薬		
科目区分	専門科目：生活と福祉		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 感染症とは 第2回 感染症の診断に使われる技術 第3回 感染症の治療薬はどのように発見されたのか 第4回 感染症の治療薬の発展に日本がどのように貢献したのか 第5回 細菌は治療薬にどのようにして抵抗するのか 第6回 抗菌薬に抵抗する細菌に対する治療方法はあるのか 第7回 なぜ抗菌薬適正使用が重要か 第8回 将来の感染症治療薬
定員	60名		
担当講師	イシ イ ヨシ カズ 石井 良和 広島大学 IDEC国際連携機構PHIS特任教授		
日程実施時間	6月22日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10		
	6月23日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
	概	【学生へのメッセージ】 授業は対話しながら進める双方向型の授業を目指します。皆様と一緒に感染症についての理解を深めたいと考えています。	
	【受講前の準備学習等】 シラバスの内容をもとにインターネットなどで調べていただくと理解が深まると思います。		
	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。		
実施会場	長崎学習センター 講義室	要	【受講者が当日用意するもの】 筆記用具をご用意ください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2645505	授
-------	---------	---

科目コード	2636409	授	この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD：Bring Your Own Device）で実施します。 【受講前の準備学習等】【受講者が当日用意するもの】【その他（特記事項）】を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。 2日間で、3種の実験を行い、それぞれ測定・データ入力・分析・レポート作成まで行います。実験は心理学における主要な研究方法の一つです。ただ単に、測定を経験するだけでなく、確からしい結論に至るための論理や工夫について学んでほしいと考えています。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席し、3つの実験すべてについてレポートを提出する必要があります。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験3		
科目区分	専門科目：心理と教育	業	【授業テーマ】 第1回 講義：心理学研究法 第2回 実験：「鏡映描写」 第3回 実験のまとめとレポートの作成 第4回 講義：心理学研究法とレポートの書き方 第5回 実験：「ストループ効果」 第6回 実験のまとめとレポートの作成 第7回 実験：「囚人のジレンマ」測定 第8回 実験のまとめとレポートの作成
ナンバリング	320		【学生へのメッセージ】 「仮説通りの結果が出ない」イコール「実験は失敗」ではありません。得られたデータをどう解釈するのがもっともらしいのか？その根拠は？どう確かめればよいのか？と繰り返し自分に問いを向けることがレポート作成において重要です。
定員	27名		【受講前の準備学習等】 ・統計学の基礎知識（t検定・有意水準・帰無仮説など）と表計算ソフトの操作（データ入力やファイル保存、コピー、貼り付け、グラフ作成、ピボットテーブルなど）を学んでおいてください。 ・インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の栞」をご参照ください。 ・OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。
担当講師	ハシ グチ ススム 橋 口 晋 長崎リハビリテーション学院 非常勤講師		【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
日程実施時間	7月6日（土）	概	【受講者が当日用意するもの】 1. 持参する端末 キーボードが必要な実験を予定しています。ノートパソコンもしくは、キーボード付きタブレットを持参してください。 2. OSの指定 Windowsが望ましい。 3. ソフトのインストール ・文書作成ソフトが必要です。WordやGoogleドキュメント等種類は問いませんが、wordで作成したファイルを配布します。 ・表計算ソフトが必要です。ExcelやGoogleスプレッドシート等種類は問いませんが、Excelを用いて説明します。 ・ブラウザはMicrosoft Edge（エッジ）、Google Chrome（クローム）、Mozilla Firefox（ファイアーフォックス）、Safari（サファリ）のいずれかが必要です。 4. その他 ・マウスを持参してください。 ・ソフトのバージョン指定はありません。 ・紙媒体でレポート提出してもらいますが、学習センターにプリンターはありませんので、自宅やコンビニ等で印刷してください。
	第1時限 10:00～11:30		
	第2時限 11:40～13:10		
	第3時限 14:00～15:30		
	第4時限 15:40～17:10		
7月7日（日）	第1時限 10:00～11:30	要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
	第2時限 11:40～13:10		【その他（特記事項）】 ・色識別を要する実験課題があります。 ・心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からも受講可能です。 ・この授業の受講には、心理学の基礎的知識が必要です。放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。事前に上記の講義を受講することが困難な場合には、放送大学のインターネット配信で「心理学概論（24）」、「心理学研究法（20）」、「心理学統計法（21）」を視聴してください。 ・測定・データ収集に要する時間に変動があるため、休み時間が前後します。 持参する端末は事前にフル充電しておき、充電切れが生じたときのためにACアダプタも必ず持参してください。端末等に不具合が発生した場合、講師や学習センター職員では対応できないため、自身で解決する必要がありますのでご注意ください。 なお、端末の故障や必要なソフトをインストールしていなかったなど、本学の責によらない事情で受講できなかった際は、単位認定できない場合がありますのでご了承ください。
	第3時限 14:00～15:30		
	第4時限 15:40～16:25		
実施会場	長崎学習センター 講義室		
	※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2645530	授
-------	---------	---

学習センター以外の場所で行う面接授業

以下の科目は、学習センター・サテライトスペース以外の場所で行う面接授業です。
科目登録の際は、授業実施会場にご注意ください。また、申請の前に必ず本冊子の授業概要にて、詳細(場所・授業概要・当日用意する物等)をご確認ください。

- なお、受講に際しては、以下のことにご留意ください。
○食事等は各自でご用意ください。また、ゴミは各自でお持ち帰りいただくようご協力ください。
○会場においては、責任者の指示に従ってください。
○交通費、宿泊費(宿泊を要する場合)については、受講者のご負担となります。

学習センター	科目名	実施会場
福岡	博物館浴入門	九州産業大学(福岡市東区松香台2-3-1 15号館1階教室および大学美術館)
佐賀	佐賀の歴史と文化1	佐賀市歴史民俗館(旧古賀家1号室等)(佐賀県佐賀市柳町3-15)
	ぶらっと有田・陶磁の歴史と文化	佐賀県立九州陶磁文化館(佐賀県西松浦郡有田町戸杓乙3100-1)
	佐賀の豪雨災害と伝統的治水技術	5/25(土)は佐賀学習センター アバンセ第2研修室、5/26(日)はさが水ものがたり館(佐賀市大和町大字尼寺3247)
長崎	映像を支える音楽作曲家たち	長崎大学 長崎創楽堂
	五島灘洋上実習	長崎大学附属練習船長崎丸
熊本	生活環境と水	熊本学習センター講義室1および熊本博物館(2日目1・2限)(熊本市中央区古京町3-2)
	分子生物学実験:DNAの解析	熊本学習センター講義室1および熊本大学理学部1号館2階生物実習室(熊本市中央区黒髪2丁目39番1号)
大分	大分の災害と防災	大分学習センター及び日田市天ヶ瀬温泉街(2日目)
	SDGsにおける生物多様性戦略	大分学習センター及び別府大学周辺
宮崎	AIの基礎から応用まで	宮崎大学木花キャンパス(宮崎市学園木花台西1丁目1番地)
	身の回りのあっと驚く化学体験3	
	方言とコミュニケーション	南九州大学宮崎キャンパス(宮崎市霧島5丁目1番地2)
	地域経済の現状と展望	宮崎サザンビューティ専門学校501号室(宮崎市老松2-1-17)
	住まいの基本と近代建築	
	食と健康:食品の機能を活かす	
	心理学実験2	宮崎県婦人会館3F「さくら」(宮崎市旭1-3-10)
	健康志向の運動実践	宮崎大学清武キャンパス総合教育研究棟(宮崎市清武町木原5200番地)
	海洋生物学実習	宮崎大学農学部フィールド科学教育研究センター・延岡フィールド(水産実験所)(延岡市赤水町376-6)
鹿児島	『源氏物語』の正編を知る	かごしま県民交流センター大研修室第3(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	社会保障のしくみと法	
	老年期の健康科学	
	薩摩焼の考古学	
	絵の見方・描き方	鹿児島学習センター講義室(西棟4階)、かごしま県民交流センター絵画制作室(東棟5階)(鹿児島市山下町14-50)
	心理学研究法の基礎	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階)(奄美市名瀬古田町1-1)
	奄美から見た島嶼の人と自然	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階)(奄美市名瀬古田町1-1)、奄美大島世界遺産センター(奄美市住用町石原467番地1)、黒潮の森マングローブパーク(奄美市住用町石原478番地)
	鹿児島湾洋上実習	鹿児島大学水産学部附属練習船かごしま丸(鹿児島市南栄5丁目29)
沖縄	大人の食育	沖縄学習センター小講義室、一日目3時限目から琉球大学教育学部307室